

# ISOLO Wireless System

## Product Manual

# ISOLO WIRELESS SYSTEM

## 取扱説明書

### 製品紹介

ISOLOは、CLOUDVOCALがステージパフォーマンスのために開発したワイヤレス統合オーディオ・ソリューションです。あらゆるジャンルのプレーヤーへスタジオクラスのサウンドを提供し、ステージ上での自由自在なパフォーマンスが実現します。ステージレシーバーには、プリアンプ、イコライザー (EQ)、外部入力端子 (Aux in) が内蔵されており、8種類の内蔵エフェクトから選択が可能です。ハイクオリティのオーディオチップと最適化されたワイヤレス・トランスミッションで、プレーヤーを完全にサポートします。

### ご注意

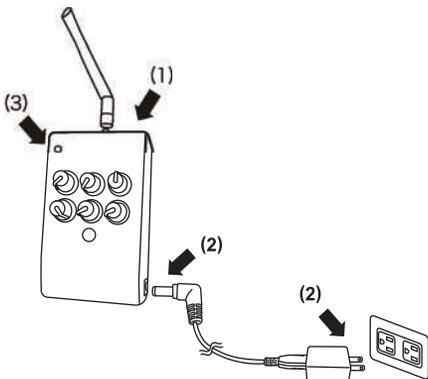
- 本製品は精密機器と電子部品で構成されておりますので、乾燥した環境でご使用ください。雨、湿気、液体は電子回路を腐食させる恐れがあり、火災や感電を引き起こす原因となります。
- もしマイクまたはレシーバーが破損した場合は、ご自分で修理をなさらず、専門の技術スタッフまたは販売店までご連絡ください。
- ACアダプターは、雨や液体などのかかる場所でのご使用をお控え下さい。ACアダプターやUSBケーブルの破損により、電子回路の故障および火災の原因となる恐れがございます。電源の故障について、専門の技術スタッフまたは販売店でご対処ください。

# クイックスタート

## ステップ 1

### LITEステージレシーバーの設定

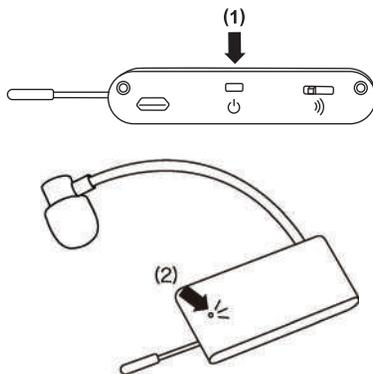
ステージレシーバーにアンテナを入れてください。  
電源ライトが青く点滅したら、ペアリング準備が完了です。



## ステップ 2

### マイクをオンにする

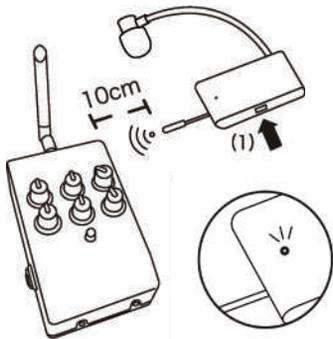
送信機の電源ボタンを5秒間押し続けると、  
ペアリングインジケータが点滅します。



## ステップ 3

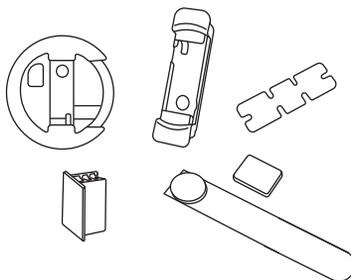
### マイクをペアリングする

マイクをステージレシーバーの近くに置きます。(約2センチの距離)。  
ペアリングボタンを押し、送信機が緑になるとペアリング成功です。



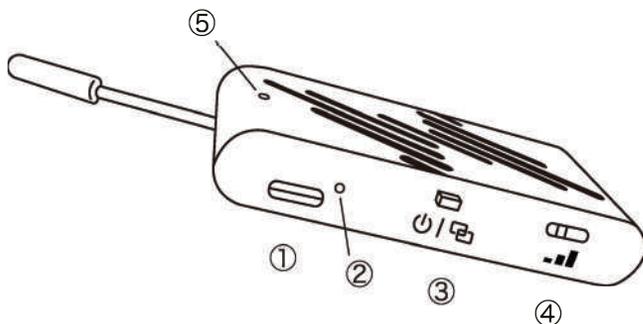
## ステップ 4

### マイクを楽器に取り付ける



## 商品仕様

### マイク送信機



#### 充電方法

#### ① 充電端末

- 1.USB 充電ケーブルを端末に接続します
  - 2.USB 充電ケーブルのもう一方の端を電源アダプターに接続します
- \* 最初にご使用になる前に 2 時間充電してください。

#### ② 充電

ローバッテリーインジケータライト

#### インジケータ

赤く点灯  
赤色ランプが消灯

#### マイクのバッテリー

充電中またはローバッテリーフル充電

#### ③ 電源 / ペアリングボタン

5 秒間の長押し：電源オン / 電源オンの後に一回押す：ペアリング

#### ④ プリアンプゲイン

3 つのモード：ロー、ミディアム、ハイ。  
必要に応じてゲインを調節してください。

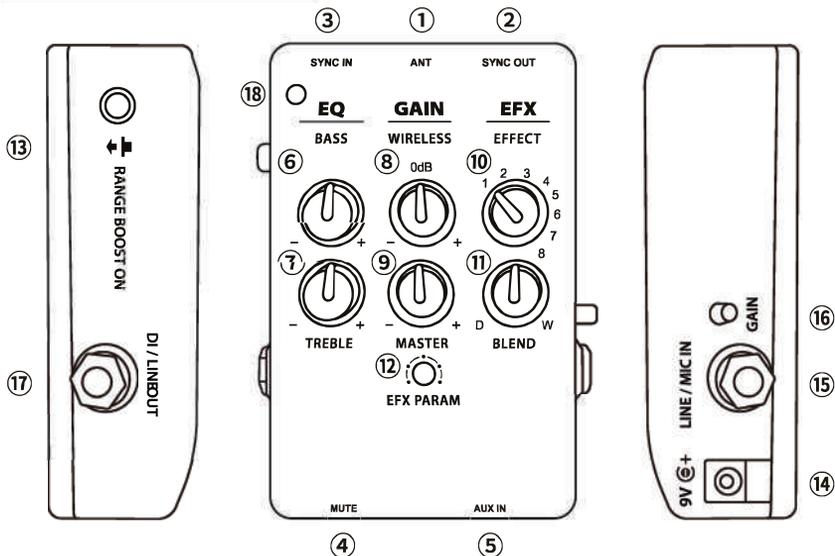
#### ⑤ 電源 /

ペアリングインジケータ

緑色ランプの点滅（低速）：電源オン  
緑色ランプの点滅（高速）：ペアリング中  
緑色ランプの常灯：ペアリング完了

# 商品仕様

## ISOLO ステージレシーバー

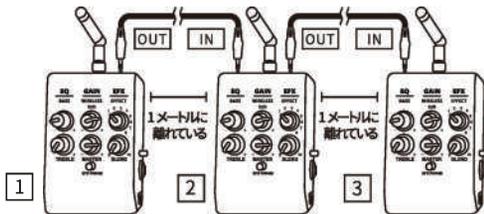


### ① ANT アンテナ

### ② SYNC OUT シンクアウト

レシーバーを2台（最大3台まで）で使用される場合は、安定した受信を確保するために、3.5mmTRSケーブルで1台目のOUTと2台目のINを接続してください（2台目と3台目も同様）。各レシーバーは1m間隔で配置し、同期ケーブル（InとOutの連結。）で接続してください。

### ③ SYNC IN シンクイン



SYNC IN シンクアウト / SYNC OUT シンクイン 接続図

- ▶ 複数の受信機を直列に接続すると、すべての受信機が自動的に受信強化モードに切り替わり、ワイヤレスチャンネルと信号が自動的に割りふられ、ワイヤレス機能が正常に動作するようになります。

---

④ **MUTE**

ミュート

3.5mmTRS ケーブルによりコントロールフットペダル（別売）を接続し、レシーバーのオーディオ出力のオン / オフを切り替えます。

\*フットペダルは6.3mmコネクタのみサポートしていますので、3.5mm から6.3mm への変換コネクタをご使用ください。

---

⑤ **AUX IN**

1/8 インチ 3.5 mm ステレオジャック。  
AUX ステレオインプットとモノミックスアウト  
(CD/MP3 プレイヤー)

---

⑥ **BASS**

ワイヤレスマイク・ベースコントロールツマミ

ワイヤレスマイクベースコントロールツマミ  
+/- 6dB @200Hz (shelf type)

---

⑦ **TREBLE**

ワイヤレスマイク・トレブルコントロールツマミ

ワイヤレスマイクトレブルコントロールツマミ  
+ / - 6dB @2000Hz (shelf type)

---

⑧ **WIRELESS**

ワイヤレスマイク ゲイン

ワイヤレスマイク ゲイン +/- 6dB

---

⑨ **MASTER**

マスター

マスター音量コントロール Mute-0 dB

---

⑩ **EFFECT**

エフェクト切替ツマミ

レシーバーには 8 種類のエフェクトが内蔵されており、ツマミで切り替えが可能です。

\*すべてのエフェクト機能は、ワイヤレスマイクの音声のみ機能します。

---

⑪ **BLEND**

ブレンド

ドライ & ウェットのバランスコントロール。100% ドライ（楽器の原音）の場合はツマミをDの位置まで回してください。

---

⑫ **EFX PARAM**

エフェクトパラメータ調整ツマミ

エフェクトの種類やパラメーターの調整方法については、取扱説明書をご参照ください。

### ⑬ RANGE BOOST ON

受信強化モードセレクトボタン

各モード説明：

 ノーマルモード 受信距離 15m

 受信強化モード 受信距離 30m

\* 受信距離は環境条件により変化します。

### ⑭ DC INPUT

DC 入力

電源(9V)

付属のACアダプターをご使用ください。



### ⑮ LINE/MIC INPUT

楽器 / マイク INPUT 端子

6.3mm TS/TRS ケーブル入力で MIC LEVEL から LINE LEVEL のオーディオをサポート。

\* 有線入力の場合は、ノイズを低減するために遮蔽性の高いパッシブデバイスを推奨します。

### ⑯ LINE/MIC GAIN

楽器 / マイク イン

0dB-40dB

### ⑰ DI/LINE OUT

ミキサー / スピーカー OUT 端子

レシーバーは、2 種類の信号出力がございます。

1. DI OUT (ミキサー出力) : 6.3mmTRS コネクタを直列に接続すると、自動的にバランス信号が出力されます。

2. LINE OUT (スピーカー出力) : 6.3mmTRS コネクタを直列接続するとアンバランス信号が出力されます。

### ⑱ MICROPHONE POWER INDICATOR

ワイヤレスマイク 電源インジケータ

青ランプ

バッテリー  
> 80%

緑ランプ

バッテリー  
80% - 10%

赤ランプ

バッテリー  
< 10%

## システム規格表

モードセレクト	ノーマルモード	受信強化モード
Range ワイヤレス通信距離	直線距離で約15m	直線距離で約30m
	*通信距離は環境によって異なる場合がございます	
Latency 遅延	10ms	20ms
Frequency Response 周波数応答	10-20kHz, +1dB / -3dB	10-16kHz, +1dB / -3dB
System THD + Noise システムTHD+ノイズ	< 0.05% (1kHz @ -10dB FS)	< 0.05% (1kHz @ -10dB FS)
Battery Operation Time バッテリー駆動時間	>5時間	> 7時間
Operating Band 対応周波	2.4 GHz ISM Worldwide	
Operating Temperature 動作温度	32° ~ 122°F (0° ~ 50°C)	

## よくあるご質問

ご質問	回答
レシーバーを電源に接続しているのに、なぜインジケータランプが点滅しないのですか？	まず始めに付属の電源アダプターをご使用ください。もしモバイルバッテリーをご使用される場合は、規格が5V/2Aかのご確認をお願いします。
なぜマイクの電源が入らないのですか？	まず最初に必ず電源ボタンを5秒間押し続けてください。初めてのご使用前に2時間ほど完全に充電されることをお勧めします。充電後も電源が入らない場合やスムーズに充電されない場合は、お手数ですが技術スタッフまでご連絡ください。
マイクとレシーバーのペアリングがうまくいかないのはなぜですか？	まず最初にマイクの電源ボタンを押してペアリングモードにしてください。並びに、1. レシーバーのアンテナが正しく設置されていること 2. マイクとレシーバーの近くに外部信号 (Wifi、ルーター等) の干渉がないことをご確認ください。
なぜ使用時にノイズが発生するのですか？	ノイズの発生を避けるために以下の項目をお試しください： 1. 高品質のケーブルを使用する 2. 安定している電源に接続する 3. 正しい信号ポートに接続する (本デバイスは、Mic in ではなく Line in に接続することにご注意ください)。 もし上記項目で解決されない場合は、原因解明のため大変お手数ですが、録画または録音等の方法で現在の状況と機器の接続状況を技術スタッフまでご報告ください。
なぜ信号が途切れる状況が発生しますか？	マイクとレシーバーとの直線距離上に障害物や干渉物が多すぎますと、通信が途切れてしまう場合がございます。この場合、受信強化モードに切り替えるか、指向性アンテナ (別売り) をご使用されることで通信の安定性を確保することが可能です。
無線の周波数は選べますか？その他のワイヤレスデバイスにも影響はありますか？	システムの無線周波数はスマートホッピング方式ですので、周波数の選択はできません。ご使用の際は干渉を避けるため、その他のワイヤレスデバイスとの距離を保ってください。
使用中に大きなノイズが発生した場合、どう対処しますか？	この現象はマイクのハウリングである可能性が高いです。マイクの感度や出力音量を下げることで回避することが可能です。さらにマイクの方向をスピーカーに向けないようお願いします。
エフェクトを「オフ」にするには？	BLEND ツマミを調整して「D」にすることで、100%楽器の原音になります。
充電中にワイヤレスマイクを使用することは可能ですか？	可能です。長時間のご使用が必要な場合は、電源アダプターやモバイルバッテリーでマイクを充電されますとご使用時間を延長することが可能です。